

# コンプライアンス 全2回 (講師:早稲田大学大学院法務研究科(法科大学院)教授、弁護士 浜辺陽一郎)



## 【テーマ】

- 第1回 コンプライアンスが求められる背景
- 第2回 コンプライアンス経営とは、どういうものか

## 【参考図書】

図解 コンプライアンス経営 第3版  
 浜辺陽一郎【著】  
 東洋経済新報社  
 (2006-10-19出版)  
 ¥1,785 (税別)



## 【コンセプト】

「コンプライアンス」は、一般に「法令遵守」と訳されますが、実際には、“法令”に留まらず、“**企業倫理**”、“**社内ルール**”も含めた幅広い規範を対象とし、かつ“遵守”に留まらず、問題が発覚した後の“危機対応”なども含めた活動を意味しています。

本講座では、経営トップから現場の社員に至る企業のあらゆる構成員が最低限理解しておくべき知識を提供するとともに、**企業価値の向上という企業の本来的目的とも整合する「コンプライアンス経営」の考え方**について解説します。

(制作・配信 2007年4月～)

(講義時間 合計2時間)

## 【講義資料より】

### コンプライアンスの主体 =経営者から従業員へ！

- 経営陣か、監査役か？
- グループ企業全体での取り組みの必要性
- 業界全体としての取り組み

各自の主体的な取り組みの必要性

### 社内規程の策定手順

- ① 社内規程制定の基本方針の決定
- ② 規定作成ワーキング・グループの設置
- ③ 参考資料・関連情報の収集
- ④ 項目選定と起案
- ⑤ 検討作業(法律専門家、関連部署の意見聴取)
- ⑥ 修正・練り直し・文章の改正等
- ⑦ 取締役会への上程、決議
- ⑧ 代表取締役による発表、実施